

学校の望ましい教育環境に関するアンケート 調査結果報告書(未就学児の保護者・高校生対象)



令和7年3月

富士宮市教育委員会

目次

I 調査の概要	1
II 調査の結果	
1 未就学児の保護者	
Q1 園に通うお子様の年齢を教えてください。	2
Q2 お住いの小学校区を教えてください。	2
Q3 富士宮市において少子化によって児童生徒数が年々減少していることを知っていましたか。…	3
Q4 1学級当たりの望ましい人数はどのくらいだと思いますか。	3
Q5 1学級当たりの望ましい学級数はどのくらいだと思いますか。	3
Q6 Q5について、その理由を教えてください。	4
Q7 その他児童生徒数が減ることによって、疑問に思っている点や不安に思っている点がありますか。	5
2 高校生	
Q1 あなたの通う学校名を教えてください。	8
Q2 あなたの学年を教えてください。	8
Q3 あなたは富士宮市の公立小学校を卒業しましたか。	9
Q4 あなたの卒業した小学校名を教えてください。	9
Q5 小学校において1学年何学級が望ましいと思いますか。	10
Q6 Q5において選択した理由を教えてください。	10
Q7 あなたは富士宮市の公立中学校を卒業しましたか。	11
Q8 あなたの卒業した中学校名を教えてください。	11
Q9 中学校において1学年何学級が望ましいと思いますか。	12
Q10 Q9において選択した理由を教えてください。	12
Q11 小中学生時代の学級数について、良かったことや悪かったことなど感じていることを教えてください。	13

I 調査の概要

1 調査の目的

「富士宮市立学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」の策定に伴い、望ましい教育環境の実現に向けて、未就学児の保護者や高校生の考え方や意識を把握し、今後の学校の適正化の参考とすることを目的とする。

2 調査の方法

- (1) 対 象 者：富士宮市内の保育園・幼稚園・認定こども園に通う子を持つ保護者
富士宮市内の高等学校に通う生徒
- (2) 調査方法：園・高校を通じて対象者に配布・ウェブ回答
- (3) 調査期間：令和7年2月3日（月）～令和7年2月21日（金）

3 調査の項目

- (1) 未就学児の保護者
 - ・通園している子の年齢
 - ・通学する学校名
 - ・富士宮市の人口推移について
 - ・1学級当たりの望ましい人数
 - ・1学年当たりの望ましい学級数とその理由
 - ・その他児童生徒数が減少していることで疑問に思っていること、不安に思っていること(自由記述)
- (2) 高校生
 - ・通っている高校
 - ・学年
 - ・通っていた小学校・中学校
 - ・小学校の1学年当たりの望ましい学級数とその理由
 - ・中学校の1学年当たりの望ましい学級数とその理由
 - ・その他学級数について良かった、悪かったと感じていること(自由記述)

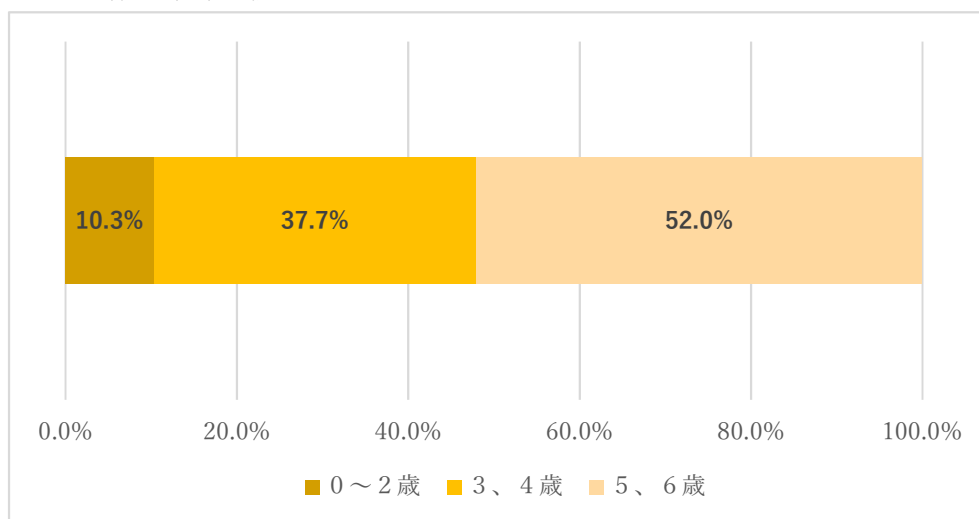
4 回答状況

調査種類	対象者数	回答数	回答率
未就学児の保護者	3,215 人	602 件	18.7%
高校生	2,382 人	1,322 件	55.5%

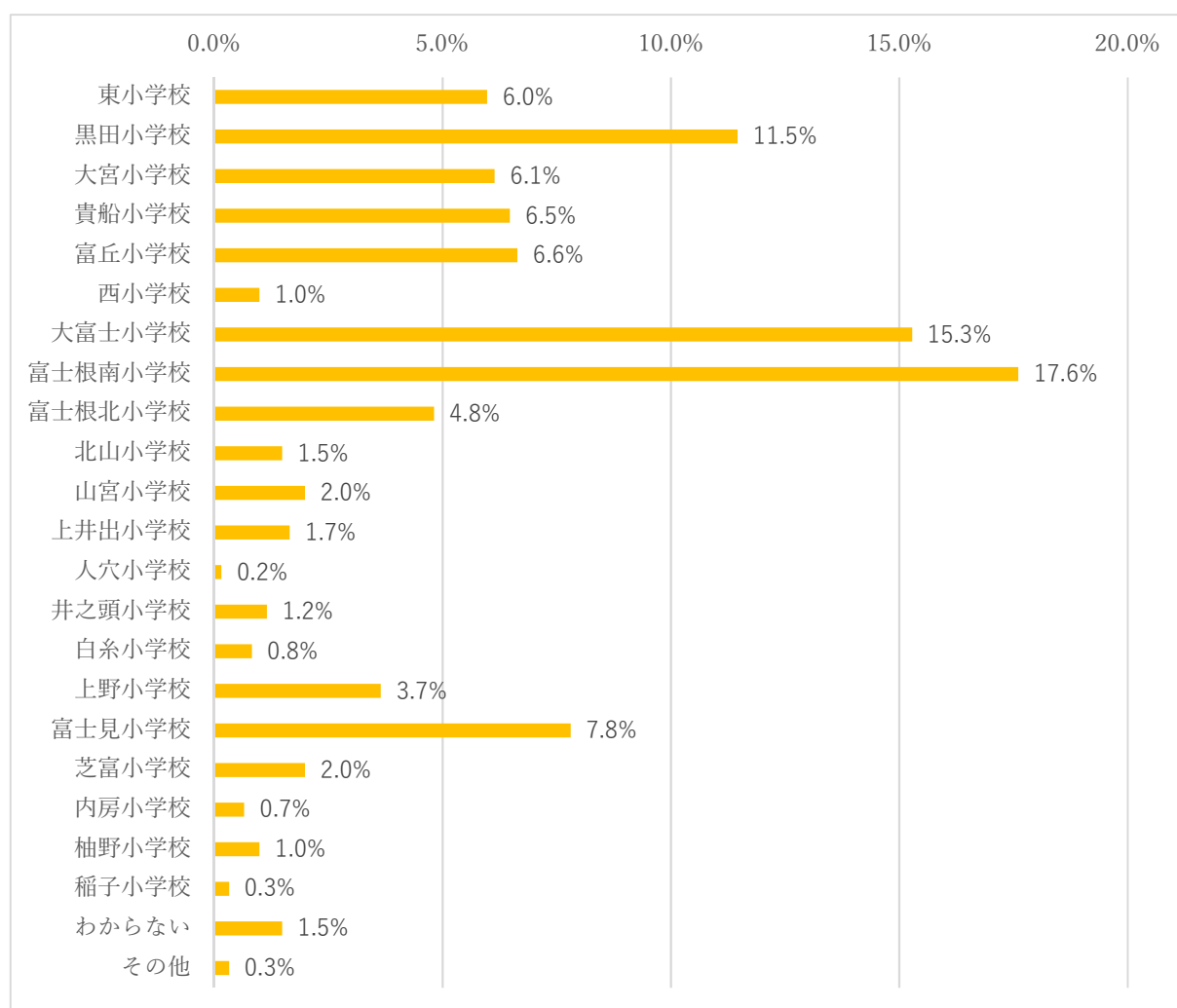
II 調査の結果

1 未就学児の保護者(回答数 602 件)

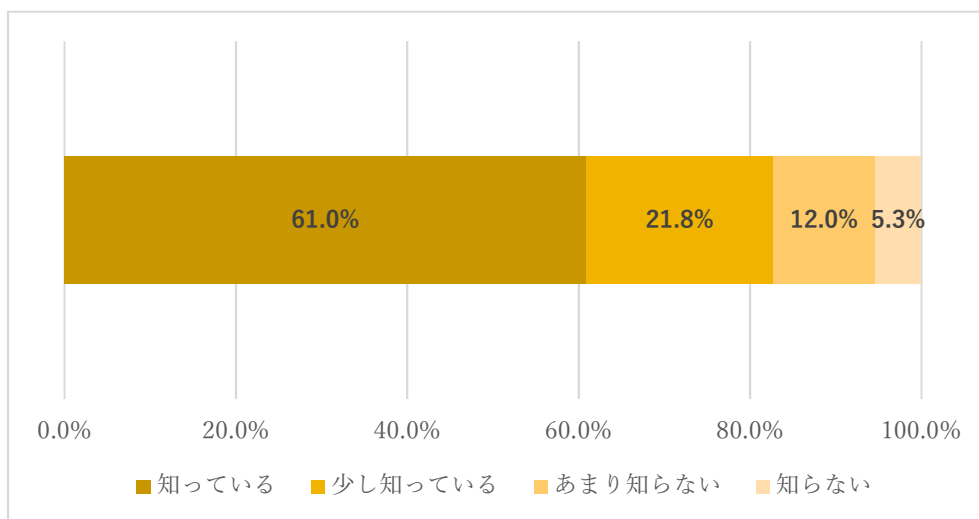
Q1 園に通うお子様の年齢を教えてください。



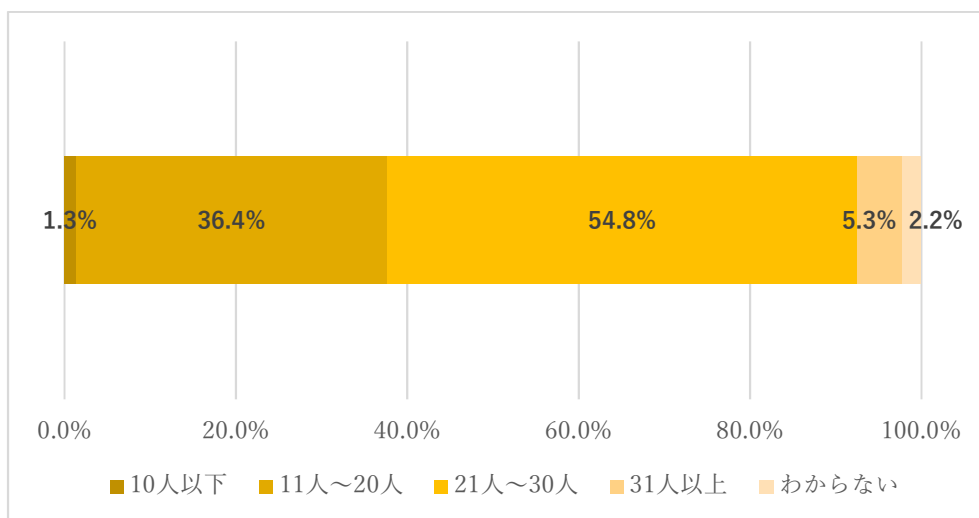
Q2 お住まいの小学校区を教えてください。



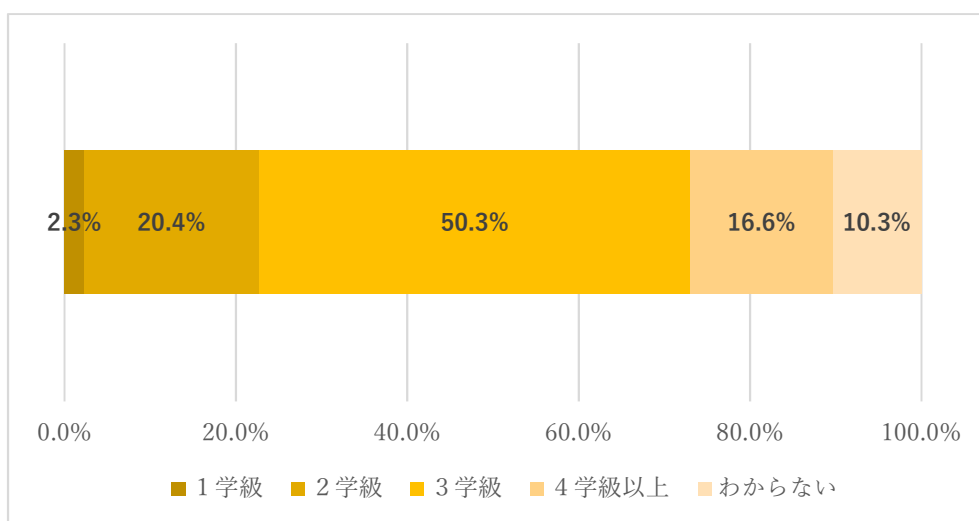
Q3 富士宮市において少子化によって児童生徒数が年々減少していることを知っていましたか。



Q4 1学級当たりの望ましい人数はどのくらいだと思いますか。

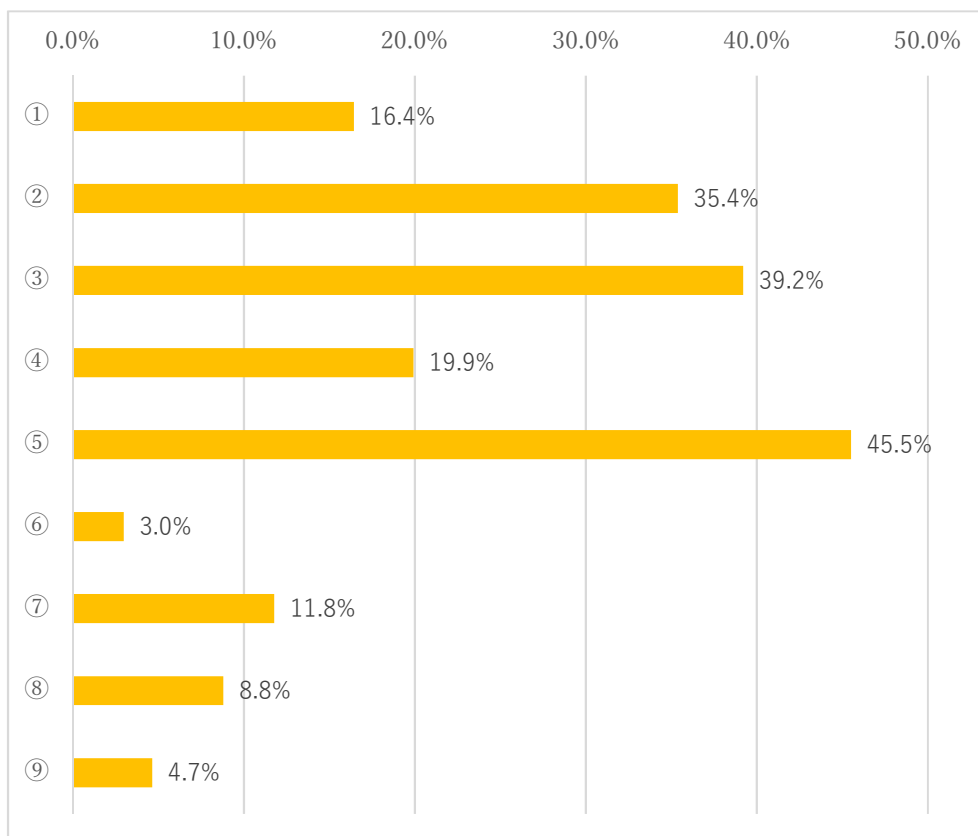


Q5 1学年当たりの望ましい学級数はどのくらいだと思いますか。



Q6 Q5について、その理由を教えてください。(2つまで選択可)

- 回答
- ① こどもが互いに競い合って成長することができる
 - ② クラス替えがあり友達がたくさんできる
 - ③ 集団の中でコミュニケーション能力が身につけやすい
 - ④ 様々な意見に触れることができる
 - ⑤ こども一人ひとりに目が届き、丁寧に指導してくれる
 - ⑥ 違う学年のこどもとの交流が盛んになる
 - ⑦ こども一人ひとりの活躍や発表の機会が多い
 - ⑧ 運動場や体育館など余裕を持って使うことができる
 - ⑨ 理由はない



Q7 その他児童生徒数が減ることによって、疑問に思っている点や不安に思っている点がありますか。

◆学級数について

- ・1学年1学級になり、人間関係が上手く構築できなかった場合、その子のフォローはどうなるのか。
- ・1学年1学級しかないため、学級内でトラブルが起きたら逃げ場がないことが心配。中学3年生までメンバーがほぼ変わらないため、学年問わずトラブルになったら転校するしかない環境で、そういう状況になったら小規模校から大規模校へスムーズに転入させてもらえるのでしょうか。家の近くに同級生がいないことも心配。小規模校出身者が高校に入学すると、人数に圧倒される、大規模校出身者はコミュニケーション能力が高いと感じるそうです。通学が大変にはなりますが、近隣小規模校同士の合併を検討していただきたい。
- ・4月から1年生ですが、1クラスしかありません。上の子の学年も1クラスしかなく、トラブルがあってもクラス替えが行えない。6年、9年共に生活しなければいけないので、何か問題があったときは大変。
- ・1クラスしかない、何か問題が起きても、6年間ずっと同じクラス・メンバーで、こどもにとっても環境が良くない場合がある。1クラスの人数が少なくても、2クラスある方が、本当に合わない子とは違うクラスになれるので良いと思う。
- ・富士根南小はクラス数が多いと聞いているが、他の小学校が人員割れしているようであれば近隣の小学校へ通えるといいと思う。地域によって仕方ない部分もあるかも知れませんが、児童数が少なくて心配な小学校があるなら学区の再検討、学校の統合等、各校の環境を整えてもらいたい。富士根南小で言えば、クラスが少し減ってこども一人ひとりに目が行き届くようになると嬉しい。
- ・クラスが変わらずいじめなどが続いてしまう可能性があるのが心配です。される側とする側のグループが変わらないため。
- ・クラス替えがないので同じ友達と一緒に。苦手な友達とも一緒に。張り合いがないから自分達の考えだけが当たり前だと思う。小学校は少人数でも中学校になって近くの小学校と合同になると少し戸惑いそう。
- ・昨今いじめに関わる問題が浮き彫りになる中、児童同士で関係性がうまくいかなかった場合、学級数が少ない学校ではその児童同士を別クラスにして離すなどの対応がうまくできないのではないかと危惧している。

◆1学級当たりの人数について

- ・10人以下であれば、小中学校を他校へ通わせられるようにしてもらいたい。
- ・人数が少ない学級に賛成。私自身、小学生の頃に大勢の中に埋もれてしまい気持ちを話せず、つらい経験をした。もう少し先生に声が届けばと思ったことがある。人数が少なければそれだけ個人の声が届くのではないかと感じる。先生の負担を考えた時にも、少ない人数でストレスを減らし、質の良い教育を提供して欲しい。
- ・複式学級などは1クラス何人になったらなるのか。その場合、授業はどうやるのか。
- ・人数が少なすぎると、大人数の学校と比べ選択肢や体験の差があったり、気の合う友達ができにくかったりするのではないかと。狭い世界の中でこどもの価値観が完結してしまうのではないかと不安がある。
- ・クラスが少なくなるよりも少人数授業でクラスが多いほうが先生の負担やこども一人ひとりを丁寧に見てもらえるような気がする。
- ・こどもと先生との相互の信頼関係がしっかりしていれば、クラスの人数は気にしない。
- ・ある程度人数がいた方が、人間関係でトラブルがあった時に選択肢や逃げ場があると思う。極端な少人数学級は不安がある。

- ・根北学区では小中と同じメンバーで学ぶことになり、それ以外の世界を知らないまま高校生になる可能性がある。その時環境の変化に順応できるのか、不安である。
- ・自分のこどもが通う予定の学校は富士宮の小学校の中でも児童数が多い印象があるので、何クラスになるのか気になる。児童数が少ない学校と多い学校を比べた時に生徒一人ひとりに向き合う時間や質に差が出ないのかが気になる。
- ・少人数の場合、一人ひとりの負担が大きい。集団でやる事の制限がありこどもが我慢せざるを得ない状況が出てくる場合がある。
- ・1学級あたりの人数が少ないほうが大人数の中に埋もれずにありがたいと思う。ただ特定の友達と6年間同じだと、もしそのクラスに馴染めなかった場合の居場所や逃げ場がないかもしれないという点では考える所がある。しかし基本的に少人数に賛成。

◆児童数の減少について

- ・こどもが減ると学校でのイベントなどが疎か、無くなったりするのが不安。
- ・なぜ減っているのに合併をしないのか。学校の数が減り1学年の人数を増やしてこどもたちに競争心や考える力、主体性を持てる環境作りをしてほしい。また、学校が減ると先生達の人数も減る。
- ・学校によって特色があると思いますが、人数の多い学校ほど、少し荒れている生徒が多い気がする。生徒数が少ないことに関しては、多いよりも少ない方が先生たちとのコミュニケーションが取りやすいと思うので、不安な点が減る気がする。
- ・児童生徒数の減少によりPTA役員が負担になる。
- ・こどもの数が減っても、変わらない学習サポートをお願いしたい。むしろ手厚く基礎学力を伸ばしてほしい。
- ・児童減少に伴って教職員の減少も気になる。教職員が少ない場合、こどもたちに対する精神面等でのサポートが充実しない不安があり、不登校に繋がる要因が増えてしまうのではないかという思いがある。
- ・人数が少ないと行事や活動の幅が限られてしまうこと。
- ・児童数が少ない学校は先生の人数も少なく、先生達の役割分担が多く大変そうです。これ以上先生の人数を減らさないで欲しい。
- ・小学校から中学校に、中学校から高校に、と上がるときに人数の差がありすぎると、環境の変化に戸惑ってしまうのではないかと不安に思う。
- ・人数が多い学校と少ない学校で学習環境の違いが極端に出てきてしまわないか心配。
- ・入学予定の人数が5人で不安しかない。少子化はわかっていた事なので今対策しても既に遅いと思う。小学校の保護者や地域への聞き取り調査もされていたが、卒業していく在校生や地域住民よりもこれから入学するこどもたちが困らないようにするのが一番だと思う。将来的な話ではなく、早期に具体的な解決策や指針を出していただきたい。

◆統廃合について

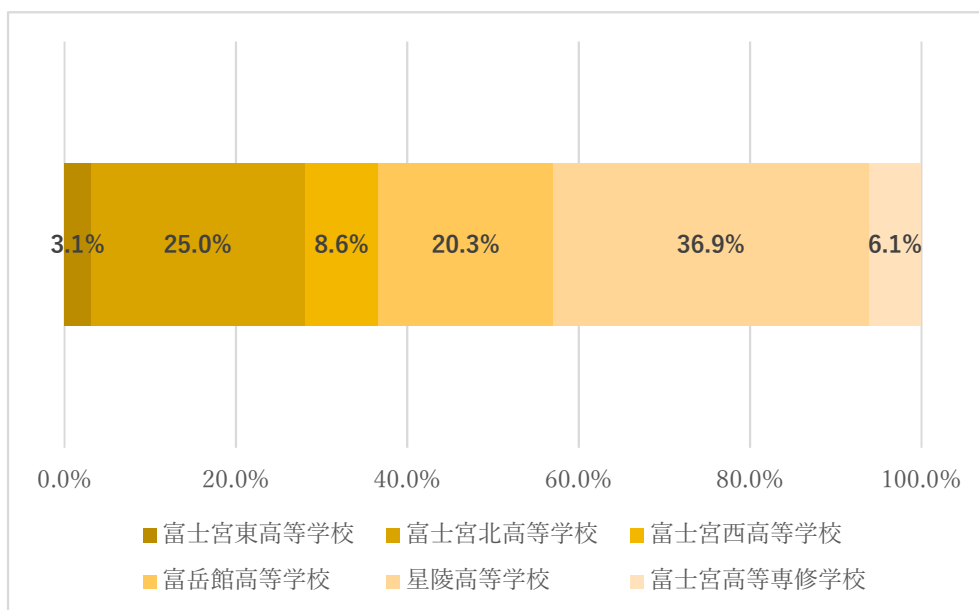
- ・学校が減ってしまわないか。減ると遠い学校に通わなければ行けないのが不安。
 - ・もっと学校の統廃合を進めて、先生方の効率的な配置をし、限られた人的資源を有効に活用して欲しい。
- 小中一貫校など、思い切った学校を作り、学区を越えた取り組みをして欲しい。
- ・学校が統合され、学区の小学校に通うことができなくなるのか。学校が遠くなることにより、通学手段は親の送迎になってしまうのか。
 - ・児童数が少ないので統合するのであれば早期にしていきたいです。
 - ・進学予定の小学校は生徒数が少なすぎるので芝富小学校とできれば合併して欲しい。
 - ・学校が統合されると、通学距離が遠くなってしまわないか心配。
 - ・北部の学校は人数が少ないので、スクールバス等で統合することはできないのか。人数が多ければ良いとは思わないが、今のままでは効率が悪いと思う。
 - ・自分のこどもが入学する時に生徒が少なくて、他の小学校と合併などにならないか。
 - ・自分のこどもが通う時何クラスあるのか。先生も減ってしまうのか。1学年1クラスになってしまうと嫌な子がいた場合逃げ場がなくて心配。今後学校を統合することも出てくるのか。今後がどうなるのか先のことが見えなくて不安。
 - ・近隣の学校が合併等でなくなり、遠方に通う可能性があるのは不安。

◆その他

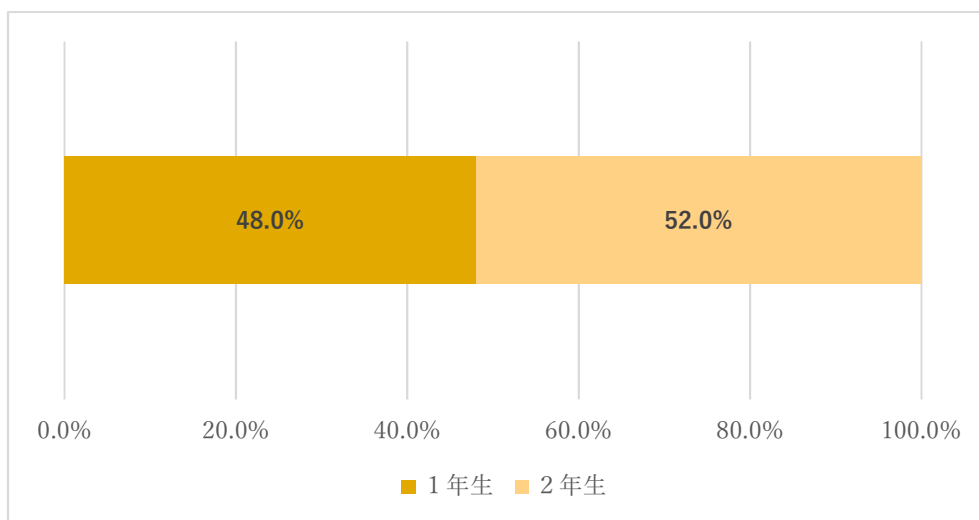
- ・外国の友だちなど慣れていない人との付き合い方が不安。
- ・そのうちリモート学校になりそうな不安がある。
- ・どんな小学校でも、こどもはもちろん、先生が楽しく余裕を持って教育できる場であってほしい。
- ・教師の数が減るのではないか。教師の数を増やしてほしい。
- ・自分のこどもが小学校に入学したときに同級生は何人いるのか。富士宮市は学校の適正規模・適正配置の実行をいつしてくれるのか。中学生の部活動では少子化に加え外部クラブを選ぶ人がいるので、同じ学校の人達と部活をやりたいと思っていても活動が難しくなっているが、外部委託等いつしていく予定なのか知りたい。今、すでに少子化でこどもも親も不安に思っているので、いつどう変えていくのか早く知りたい。
- ・選べる部活動が少なくなってしまう。

2 高校生(回答数 Q1~Q3,Q7:1,322 件 Q4~Q6:839 件 Q8~Q10:792 件)

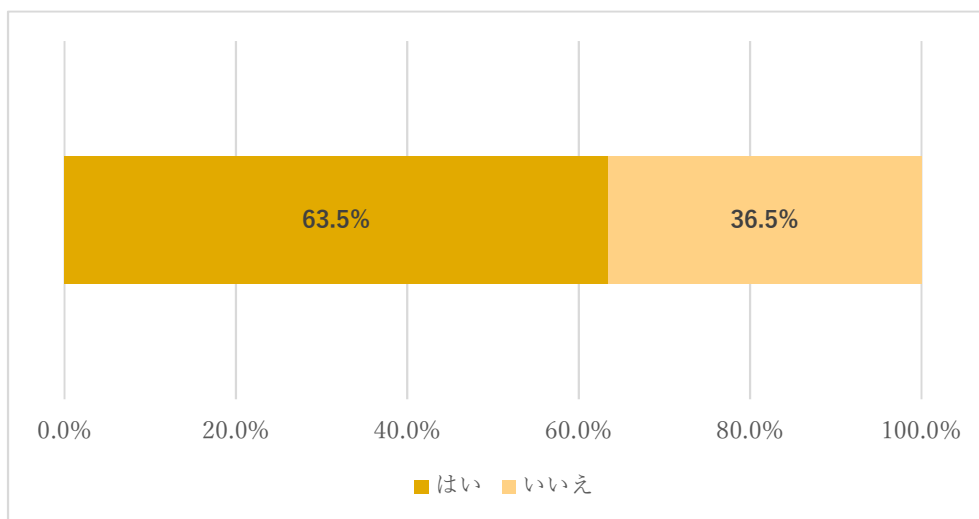
Q1 あなたの通う学校名を教えてください。



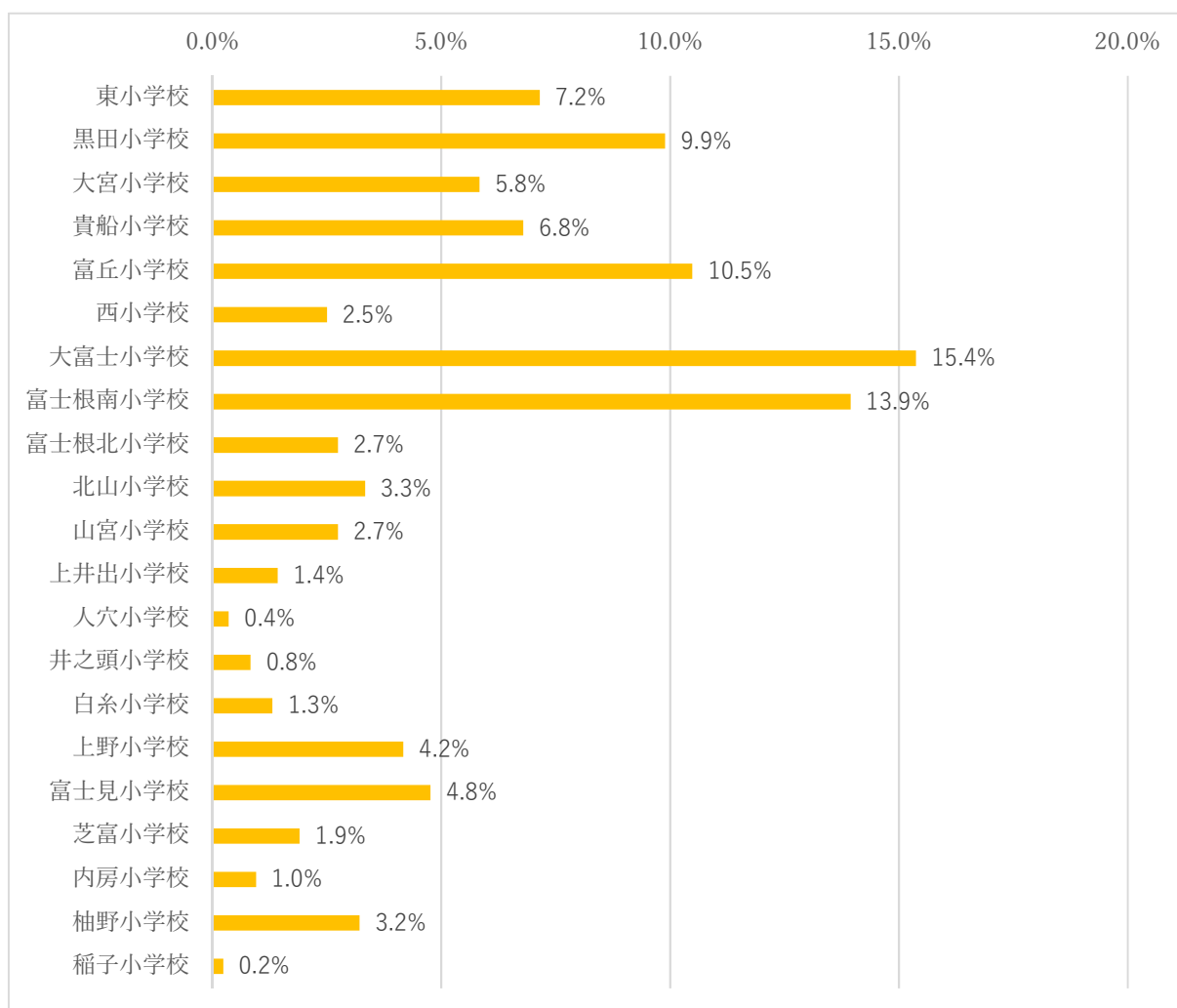
Q2 あなたの学年を教えてください。



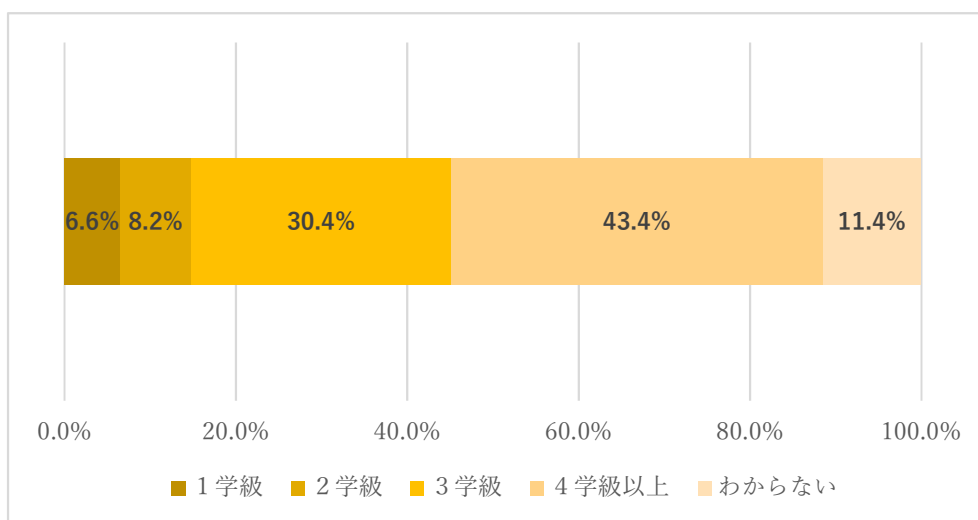
Q3 あなたは富士宮市の公立小学校を卒業しましたか。



Q4 あなたの卒業した小学校名を教えてください。



Q5 小学校において1学年何学級が望ましいと思いますか。



Q6 Q5において選択した理由を教えてください。(2つまで選択可)

回答 ① 多くの友達と勉強や運動、学校行事に取り組むことができる

② クラス替えがあり友達が多くできる

③ 教師の数が多く、様々な教師と話することができる

④ 児童がたくさんいて、運動会や発表会が盛り上がる

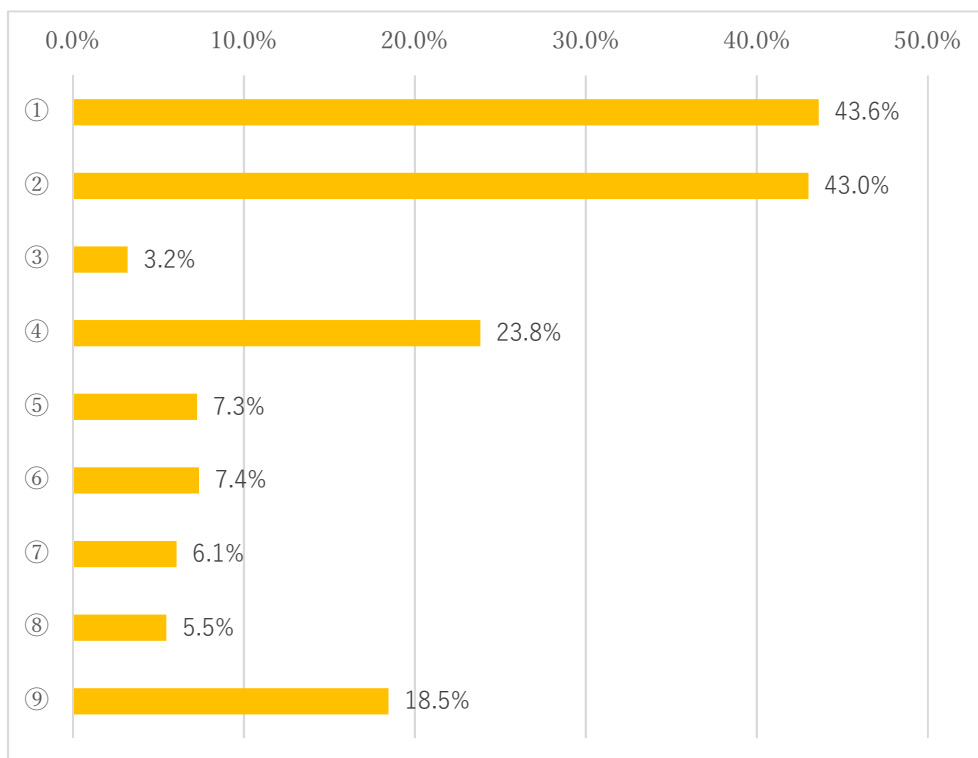
⑤ 教師が勉強などを丁寧に教えてくれる

⑥ 何か問題があったときに教師がすぐに気づいて対応してくれる

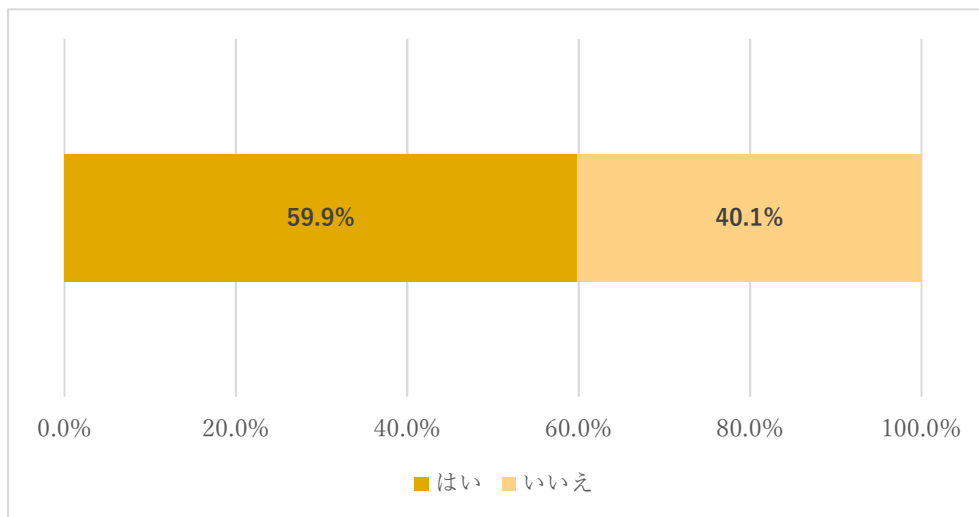
⑦ 様々な学年の人と話することができる

⑧ 運動場や体育館を自由に使うことができる

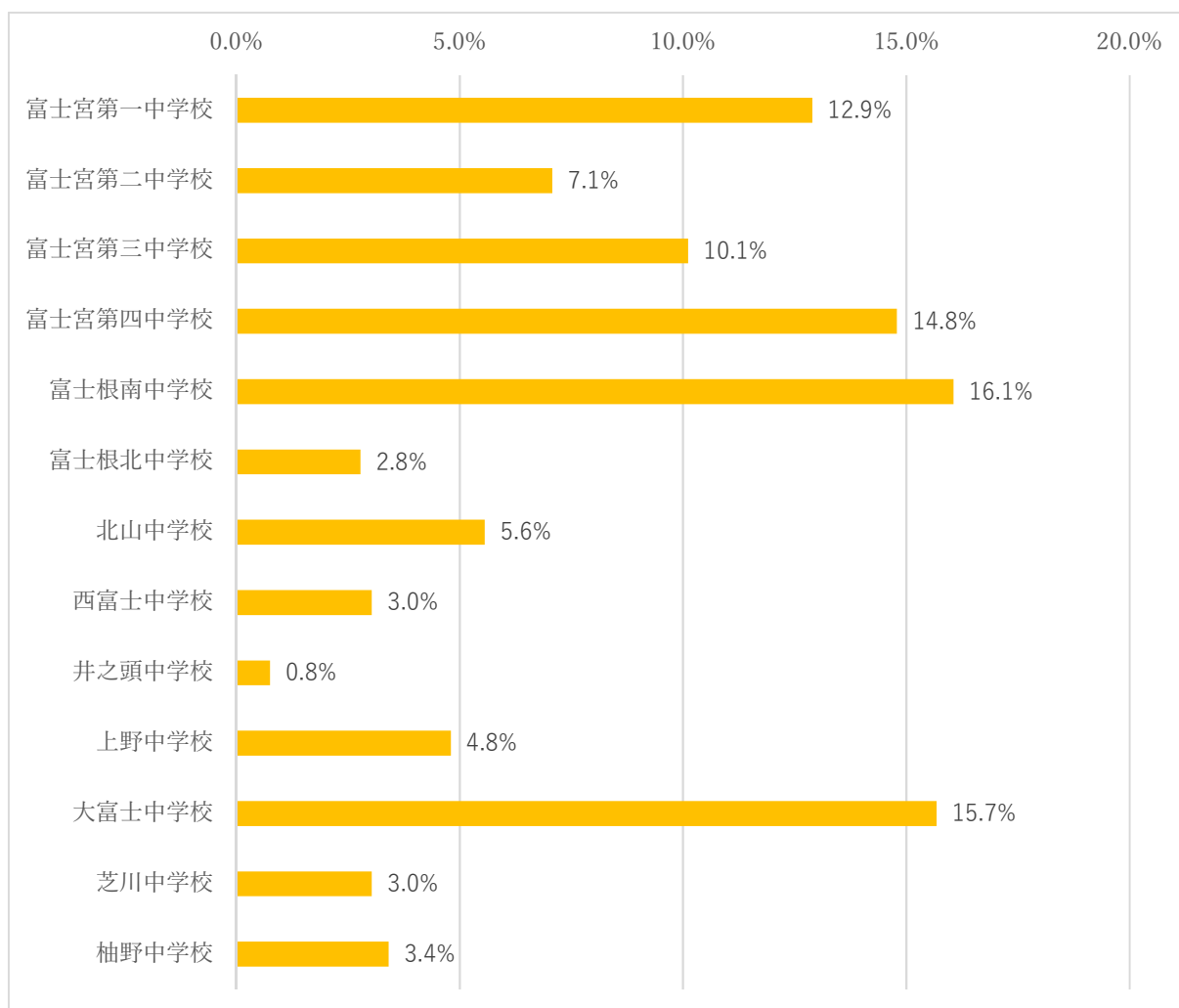
⑨ 理由はない



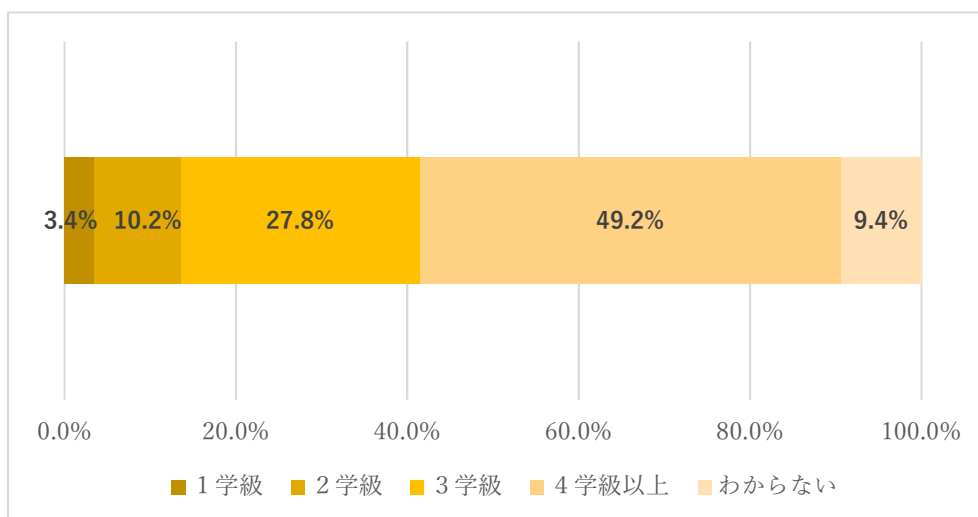
Q7 あなたは富士宮市の公立中学校を卒業しましたか。



Q8 あなたの卒業した中学校名を教えてください。

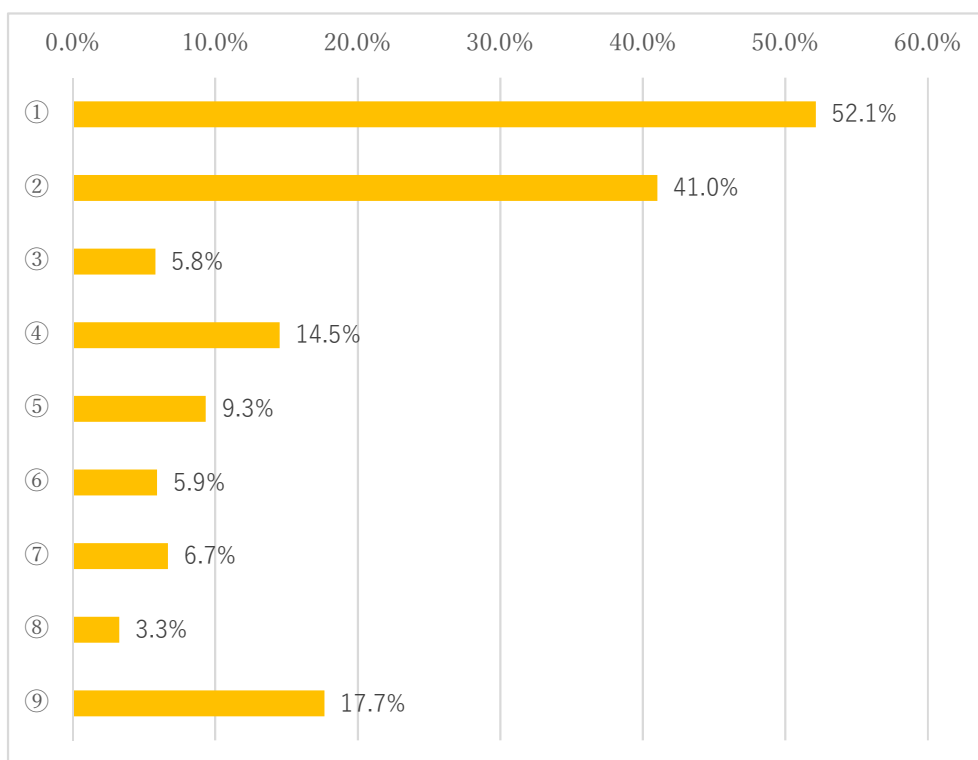


Q9 中学校において1学年何学級が望ましいと思いますか。



Q10 Q9において選択した理由を教えてください。(2つまで選択可)

- 回答
- ① 多くの友達と勉強や部活動、学校行事に取り組むことができる
 - ② クラス替えがあり友達が多くできる
 - ③ 教師の数が多く、様々な教師と話することができる
 - ④ 選べる部活動の種類が多い
 - ⑤ 教師が勉強などを丁寧に教えてくれる
 - ⑥ 何か問題があったときに教師がすぐに気づいて対応してくれる
 - ⑦ 様々な学年の人と話することができる
 - ⑧ 運動場や体育館を自由に使うことができる
 - ⑨ 理由はない



Q11 小中学生時代の学級数について、良かったことや悪かったことなど感じていることを教えてください。

◆1学級のメリット

- ・1クラスしかなくて人は少なかったけれど、その分人との関わりが深かった。
- ・1学級しかなかったため、クラス替えがなくずっと同じメンバーだからこそ未だに仲が良い。
- ・1学年1学級だけだったが、その分学年を超えて友達ができやすく、クラスの人も変わらなかったのも強い絆ができた。また、授業でわからないことがあったら先生がすぐに教えてくれて質問もしやすかった。
- ・9年間1クラスで過ごしてきた。とくに1クラスでも不便なことはなかった。ずっと同じクラスだったのでみんなが仲良いクラスだった。高校はクラス替えがあるのが嫌。慣れていないので不便。
- ・小中学校は1クラスでクラス替えは無かったが知った顔ぶれなので気楽だった。

◆1学級のメリット&デメリット

- ・クラス替えがないからこそ仲良くなれた反面、交友関係が狭くなってしまう。
- ・クラス替えがなく仲が良い子とはずっと一緒にいることができすぎてすごく楽しかった。しかし人間関係で揉めたとき、その子ともずっと一緒だったのでなんとなく過ごしづらい時期もあった。
- ・通っていた小学校中学校は1学級しかなかったもので、9年間同じクラスメイトでしたが、それにより絆を深めることができたというところが良かった。ただ、クラス替えがないのでクラスの子以外の人と喋る機会があまりなくて他校の人とはどう話せばいいのかはよく分からなかったというのが悪かった。
- ・小中ともに1クラスしかなくて、9年間ともに過ごしてきた仲間と厚い信頼関係は築くことができ、先生や後輩、先輩との交流が多かったことは良かった。しかし、クラス替えがなく、進級してもあまり実感が湧かなかった。また、長く共に過ごしてきたからこそなんでも言い合える仲になれたが、言葉遣いの配慮への意識は低くなった。
- ・卒業校は1クラスだけだった。クラスメイトは小中学校9年間、長ければ保育園からの仲だったが、そのことは良かったと感じている。反対に、自分は先生との人間関係に悩んでいた。先生との距離が近い分、苦手な先生といるとどうしても辛くなった。それは苦しかったことだと思う。
- ・人数が少ないからこそ他学年との交流が多く学校全体での関わりが多かった。しかし、クラス替えがないからずっと同じメンバーで生活を送って人間関係に悩むことが多かった。
- ・人数が少ない分仲良くなれ、全校生徒と交流があって良かった。しかし、クラス替えを一度もしたことがなかったので、高校での人間関係が心配。
- ・1クラスだったので、そのクラスの仲間意識は高まって良かったが、たくさんの人と関わる機会には恵まれなかったと感じている。
- ・1学級だったので友達とずっと一緒によかった。しかしクラス替えをしてみたい気持ちもあった。

◆1学級のデメリット

- ・1クラスで6年間同じクラスのメンバーだったため、少し寂しかった。
- ・いじめなどの人間関係の問題があると、1学級だった場合、あまり配慮ができない。
- ・小学校からクラス替えがなく高校になってから急に人が増えて大変だった。
- ・小学校は1クラスだけだったから人間関係に悩んだ。
- ・小学校中学校共に1クラスだけだったので、人間関係でトラブルが起こると大変だったし後先ずっと辛かった。
- ・小学校の時、1クラスしかなかったもので、いじめがあった時に学年が変わることで切り替えられるということができなかった。

◆複数学級のメリット

- ・2クラスだったので、友達ともあまりクラスが離れることなく多くの友達と話すことができた。
- ・小学校は2クラスしかなかったので殆どの同級生と友達になれて楽しかった。
- ・2学級しかなかったので、生徒間の仲が非常に良かった。
- ・3クラスあったので、毎年クラス替えがあり、様々な人と仲良くなることができた。
- ・3学級がちょうどいいと思う。全てにおいてやりやすい。
- ・1クラスや2クラスだと、高校に来て大人数に対応するのに時間がかかる人や対応しきれなかった人がいたため、3クラス以上はあった方がいいと思う。
- ・5クラスもあったため、クラス替えの時、知らない子ばかりだったけど仲良くなれた。人数が多い分、運動会などでのやる種目が多くて学年構わず応援できたことが良かった。
- ・卒業した小中学校では5学級ありましたが、人数が多かったためあまり人と被る事がなく、嫌な子と同じクラスになっても1年経てば変わるかもしれないというものがあったためとても有難かった。また様々な人と仲良くなれるといった点もいいと思う。
- ・クラス替えがあると、何か問題があった生徒同士は離すことができ、狭いコミュニティではなく色々な人と関わることで自分の価値観などが広がる。
- ・クラス替えが一種のイベントで楽しかった。
- ・クラス替えは学年が変わる度にあり、たくさんの同級生と交わることができた。人間関係に悩んでいる人も沢山居たけど、クラスを離してくれるなどの対応があって良かった記憶がある。
- ・学級数が多かったことから、多くの友だちができた。人間関係にも悩まなかった。
- ・クラス数が多く様々な性格の人と出会うことができ、自分にはできない考えの人と何かに取り組むことがとても楽しかった。学年の中に話したことがない人が何人かいたので全員と仲良くなりたかった。
- ・人間関係に悩んでもクラス替えがあったので、あまり悩まなかった。多くの人と関わることができ、運動会などのイベントが盛り上がった。
- ・少ない学校から富丘小に転校して、毎日がとても楽しくなった。友達がたくさんできた。学級数が少ない学校は合併するなどして人数が多い方がいいと思う。
- ・小学校でクラス替えがなく、中学で初めてクラス替えを体験したとき、今まで知り合ったことのない人と新しく知り合うことができるので、クラス替えは良いと思った。やはり学級数は少ないより多いほうが良いと思う。

◆複数学級のメリット&デメリット

- ・学級数が多かったため、クラス替えで新たな人間関係が構築できることはとてもいいことだと思った。しかし、生徒数が多いことで問題が起きたとき、その問題が解決するまでに時間がかかってしまうことがあった。
- ・中学校の6学級は流石に多いと感じた。行事は盛り上がったが、集合などが大変だった。
- ・クラス替えがあり友達がたくさんできた。体育祭や文化祭も盛り上がった。生徒が多い分トラブルも多かった。
- ・小中学校に通っていたときの学級数は4学級以上だったので色々な人との交流を通して成長できた部分が多いので学級数多いほうがいいと思う。しかし、学級数が多いと問題も多いのでそこは悪いところだと思う。
- ・クラス替えがあったことで、たくさんの同級生と交流をすることができた。クラスが変わったことで話す機会が無くなり、交流が無くなった元クラスメイトがいた。

◆複数学級のデメリット

- ・クラスが多いゆえに多くの人と関わる機会が増えるが、仲良い人が元々いないとクラスに馴染むことに少し苦労した。
- ・5学級はたくさん人がいて人間関係に少し悩んだ。
- ・学級が多くクラス替えで知っている子が少なく不安が大きかった。
- ・たくさんの生徒がいてクラス替えもあったから仲のいい子とクラスが離れてしまって、その後クラスに馴染むことができなかった。

◆その他

- ・学級数が少ないと狭いコミュニティしか形成されないため、その狭いコミュニティの中でいじめ等事件が起きた時にその根絶に時間がかかる。
- ・学級数が少なくて部活動は3つの中からしか選べなかった。
- ・卒業した小中学校は生徒数が少なかったので学級数について考えたことはなかったが、小規模なので友達とともに仲良くなることができたり、先生に丁寧に教わったりすることができたので良かった。
- ・小中学校は人数が少なかったが、そのおかげでクラスの友達とは浅い関係ではなく、より深く仲良くなることができた。人数が多すぎないため先生も生徒の変化に気づくことができ、授業も丁寧に教えてもらうことができたと思う。
- ・小学生の時は1クラスしかなかったのでクラス替えがなくつまらなかった。中学ではたくさんのクラスがありクラス替えがあったので楽しかった。
- ・小学生時代は1学級だったので、学年を跨いだ交流が多くでき同級生と関わる時間も多く取れた。中学時代は2学級だったので経験したことのないクラス替えは楽しくて、友達が増えたので良かった。しかし、別のクラスになるとほとんど関わるものがなくなってしまう人もいたので、クラスを跨いだ交流をもっとしたかった。
- ・少ないから、同級生に知られたくないことが筒抜けだった。友達を選べない。